

不当日勤・狂乱的威圧に 断固抗議する！

10月26日、会社は、車内におけるお客様への対応を理由に、東京第二運輸所分会の石倭さんを日勤に降ろした。

石倭さんは、10月16日ひかり527号の後部車掌担当時、お客様からの申告により、東京～静岡の切符を浜松まで変更した。ところがそのお客様は、静岡でこだまに乗り換えなければならないところ、そのまま乗車し名古屋から折り返すことになった。石倭さんがそのお客様から「なぜ言ってくれなかったのか」と言われ、「放送でもご案内しましたが、お連れのお客様もいたし、知っているものと思いました。申し訳ありませんでした」と丁寧に対応した。そしてそのことを乗務報告書に記載し、口頭も含めて退出点呼時に報告した。

会社は石倭さんの報告に基づき状況の報告を指示し、石倭さんは時系列等報告書を書いた。そして10月20～23日、所定に乗務した。

ところが会社は、10月23日の明けのときに石倭さんと面談し、「最低の接客態度」と言い放ち、あろうことか石倭さんを日勤に降ろしたのだ。

石倭さんは、誠意を込めてお客様と対応した。その結果、苦情も上がっていない。また会社も事象発生後4日間乗務させている。なのになぜ「最低…」なる言動を浴びせ、日勤に降ろされなければならないのか！

我々はこのような不当な日勤と管理者の威圧的で異常な言動を絶対に許さない！

会社は直ちに石倭さんに対して謝罪せよ！